

安全未来特定認定再生医療等委員会

議事録要旨

第 225 回 2 部

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-19-11 グランデール溝の口 502 号

一般社団法人 再生医療安全未来委員会

理事長 白井 由美子

安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

第 225 回 第 2 部

2023 年 12 月 27 日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったので、その議事録要旨を作成する。

【議題】

一般社団法人志鴻会 銀座鳳凰クリニック

「しわ・たるみなど皮膚の加齢性変化に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞による治療」
審査

第1 審議対象及び審議出席者

1 日時場所

日 時：2023 年 12 月 26 日（火曜日）第 2 部 18：30～19：10

開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル

2 出席者

出席者：佐藤委員（再生医療）、平田委員（臨床医）、角田委員（細胞培養加工）、
菅原委員（生命倫理）、山下委員（生物統計）、中村委員（一般）

※佐藤委員は Zoom にて参加

申請者：管理者 永井 恒志

申請施設からの参加者：院長 永井 恒志

副院長 軽部 隆介

事務 趙 鳳祥

非常勤医師 麻酔科医 山岡 祐子 (Zoom にて参加)

非常勤医師 形成外科医 藍 嵐 (Zoom にて参加)

陪席者：(事務局) 坂口 雄治、白井 由美子

3 技術専門員 平田 晶子 先生

4 配付資料

資料受領日時 2023 年 12 月 5 日

- ・ 再生医療等提供計画書（様式第 1）

「審査項目：しわ・たるみなど皮膚の加齢性変化に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞による治療」

- ・ 再生医療等提供基準チェックリスト

(事前配布資料)

- ・ 再生医療等提供計画書（様式第1）
- ・ 再生医療等の内容を出来る限り平易な表現を用いて記載したもの
- ・ 提供施設内承認通知書類
- ・ 提供する再生医療等の詳細を記した書類
- ・ 略歴及び実績
- ・ 説明文書・同意文書
- ・ 特定細胞加工物概要書
- ・ 特定細胞加工物標準書
- ・ 品質リスクマネジメントに関する書類
- ・ 個人情報取扱実施管理規定
- ・ 国内外の実施状況
- ・ 研究を記載した書類
- ・ 費用に関する書類
- ・ 特定細胞施設基準書
- ・ 特定細胞施設手順書
- ・ 細胞培養加工施設の構造設備チェックリスト
- ・ 特定細胞加工物製造届書

(会議資料)

- ・ 再生医療等提供基準チェックリスト
- ・ 再生医療等提供計画書（様式第1）
- ・ 技術専門員による評価書

第2 審議進行の確認

1 開催基準の充足

再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則（平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号）改正後第六十三条の規定する開催要件は次のとおり。

成立要件：

- 1 5名以上の委員が出席していること。
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ2名以上出席していること。
- 3 次に掲げる者がそれぞれ1名以上出席していること。
 - イ. 再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
 - ロ. 細胞培養加工に関する識見を有する者
 - ハ. 医療又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する

専門家、または生命倫理に関する識見を有する者

ニ. 一般の立場の者

- 4 出席者の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。）と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること。
- 5 認定再生医療等委員会の設置者と利害関係を有しない委員が2名以上含まれていること。

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、全てにおいて条件を満たしていることを各委員に宣言した。

今回審査を行う申請者と技術専門員を紹介した。続いて、申請者に各委員の紹介をした。

- 2 菅原委員長から再生医療等提供基準チェックリストを項目別に読み上げるよう事務局に依頼し、個別の質問には各施設代表者様が答える形式で進めるように説明があった。
- 3 菅原委員長が進行をすることとした。
- 4 技術専門員からの評価書および申請者からの回答書を委員全員で確認した。

第3 厚労省の再生医療提供基準チェックリストにもとづく審議及びそれ以外の質疑応答

山下	ホームページを見ると、再生医療については、項目だけ載っていて詳細が記載されていませんが、これから作成するということですか
趙	現在、業者が作成中で、来年1月ごろには完成する予定です
山下	これからみなさんにご紹介いただけるということですか
趙	はい、そうです
角田	皮膚科の専門は、どなたですか
永井	形成外科医の藍先生が皮膚の専門家なので、診断、評価、施術をしてもらう予定です
角田	患者さんの組み入れは、永井先生も行いますか
永井	はい、行います
菅原	藍先生は、どれくらいの頻度で勤務しますか
永井	まず週に1回からスタートして、増やせればもっと増やしていこうと思っています
平田	脂肪採取時に採取部位に、ごくまれに想像を超えた偶発症が起こることがあり、実際にそういうことに遭遇したという報告を受けたことがあります。患者さんに口頭で十分に説明しても、患者さんの理解が得られない場合があると思います。患者さんには、こういうことがあったらすぐ来院してもらおうということを、具体的に説明していただけるのでしょうか。また、患者さんがクリニックとすぐに連絡が取れて受診できるような体制が整えられているのかどうか、提携している他院と偶発症に対し

	てどのように対応していくのか、起こり得ないとは思いますが、万が一 起こった時に、どのくらい迅速に受け入れてもらえるのか、その点につ いて教えてください
永井	患者様と医療従事者とで程度の認識が違いますので、皮下出血の写 真を見せながら、こういうのが皮下出血だという認識の一致からはじめ て、説明をさせていただいています。連絡体制に関しては、クリニック は、月曜日から土曜日まで診療しており、休診の日曜日は、私か軽部医 師が持っている携帯電話につながるようになっていきますので、必ず連絡 は取れるような体制になっています。連携先の医療機関で距離的に一番 近いのは三井記念病院ですが、その他にも提携先が 11 機関ありますの で、そこと連絡を取って夜間に対応できるような体制にはしています
角田	提携先は、クリニックですか
永井	いえ、病院です
角田	どこの病院へ送っても診ていただけますか
永井	はい、結構連絡させていただいているので、大丈夫です

これら具体的な質疑の他、再生医療等提供基準チェックリストに従った審査もすべて行っ
た。その後、申請者を退席させて合議を行った。合議では、菅原委員長が審議中に委員が意
見・指摘した事項をまとめ、菅原委員長はあらためてそれらを他の委員に確認した。

合議後、菅原委員長より、その結果を施設に伝えた。

委員会として、以下の点について要請した。

- 形成外科医は、1週間に1回ではなく、頻度を増やして治療にあたることが望ましい。

以上の審議の間、委員の構成に変更はなかった。

第4 判定

1. 各委員の意見

- (1)承認 6名
- (2)否認 0名

2. 委員会の判定

当委員会は、再生医療等提供計画が、再生医療等に用いられる再生医療等技術の安全性の
確保および生命倫理への配慮がなされ、再生医療提供者が講ずべき措置を行うものと判断す
る。同時に再生医療等の安全性の確保等に関する法律および施行規則に準拠した再生医療を
提供するものと判断する。

以上に鑑み、今回審査した計画について「承認」と判定する。

以上